

製品名: SPTN4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab18232**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:50-1:300, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	282kDa

抗原情報

遺伝子名	SPTBN4
別名	KIAA1642 SPTBN3
遺伝子 ID	57731.0
SwissProt ID	Q9H254
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

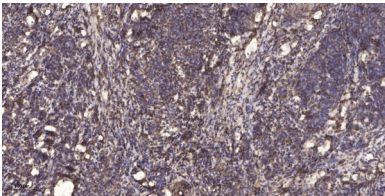
スペクトリンは、アクチン架橋タンパク質であり、細胞膜とアクチン細胞骨格を連結する分子足場タンパク質です。細胞の形状決定、膜貫通タンパク質の配置、そして細胞小器官の組織化に機能しています。αサブユニットとβサブユニットからなる2つの逆平行

二量体で構成されています。この遺伝子は β スペクトリン遺伝子ファミリーの一員です。コードされているタンパク質は、核マトリックス、PML 核小体、そして細胞質小胞に局在します。マウスでは、ニューロンの分極領域における特定の膜タンパク質の局在に非常に類似した遺伝子が存在します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2008年7月],類似性:スペクトリンファミリーに属します。、類似性:1つのPHドメインを含みます。、類似性:18のスペクトリンリピートを含みます。、類似性:2つのCH(カルポニン相同)ドメインを含みます。、組織特異性:脳と膵島で豊富に発現します。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト子宮頸癌の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45分)。